

# 子どもの貧困

## 口腔崩壊の子どもが東京で3校に1校 (東京歯科保険医協会) 学校をプラットホームにした子どもの貧困対策を

|     | 検診受診人数  | 要受診と診断された人数 | 要受診者の割合 | 検診後の受診人数 | 検診後の受診率 |
|-----|---------|-------------|---------|----------|---------|
| 小学校 | 120,656 | 32,835      | 27.21%  | 19,094   | 58.15%  |
| 中学校 | 71,844  | 20,791      | 28.94%  | 6,331    | 30.45%  |
| 全体  | 192,500 | 53,626      | 27.86%  | 25,425   | 47.41%  |



9校・回収率23%。回答の中で口腔崩壊の子どもがいた小学校38・3%、中学校29・9%。要因は、経済的困難、歯科に行く時間や精神的余裕がない、ネグレ

区内小中学校の歯科検診後の治療はどうなっているのか？  
要治療でも受診していない子どもの実態把握と対策が必要  
11月13日付東京新聞に「子どもの口腔崩壊 東京で3校に1校」の見出しに目が留まりました。以前から貧困や格差が口腔健康の格差に影響している指摘されてきましたが、この記事にはびっくり。この調査は、開業医の「東京歯科保険医協会」が都内の全小中学校に昨年実施

### エアコンなど購入補助事業は来年も実施へ

今夏の酷暑は災害並みでした。そこで区が実施した「熱中症対策予防緊急対策」=高齢者・障害者・子育て世帯へのエアコン等購入に上限5万円の助成を行い、大きな注目を集めました。日本共産党区議団は、引き続き来年度も継続して実施を求めてきました。地球温暖化もあり来年も同じような状況になることも十分考えられます。区は、11月区議会で「来年度に限って実施する」と答弁しました。

エアコンなど購入助成実績

|      |                           |      |
|------|---------------------------|------|
| 助成件数 | 65歳以上のみ世帯                 | 295件 |
|      | 障害者手帳所持・要介護4以上世帯          | 20件  |
|      | 就学前の子どもがいる世帯(うち生活保護世帯83件) | 11件  |
|      | 合計                        | 236件 |
| 助成総額 | 10,903,785円               |      |
| 相談件数 | 高齢者福祉課                    | 533件 |
|      | 子育て支援課                    | 100件 |
|      | 合計                        | 633件 |

荒川区の学校が回答したか否かはわかりません。そこで区に確認すると、年2回の歯科検診で要治療の子どもがその後受診したかどうか把握していませんでした。各校で養護教諭が要治療の子どもを受診状況を追っているようですが、90%以上の学校もあれば、かなり低い学校もあるようです。

【口腔(こうくう)崩壊】明確な定義はないが、10本以上の虫歯や歯根しかないような未処置の歯が何本もあり、食べ物をつまかめない状態を指す。栄養状態が悪くなり、体の成長やあごの発達などに影響する恐れがある。歯科を受診できない背景として貧困問題との関連からも注目され始めている。

# 横山幸次

日本共産党荒川区議会議員

区政報告  
ニュース

716  
2018年12月9日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax 3806-9246  
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504  
Eメールアドレス  
kouji.office@gmail.com

町屋事務所のメールアドレスを変更しました。  
kouji.office@gmail.com  
です...



我が家の鉢植えの白梅  
尾久の原のススキ

今朝は秋から冬へのはずが都内で「夏目」も...! 今朝は一転して冬の寒さが戻ってきました。昨日までは都内で25度など夏日も記録していた中で急変で、体の方が変化に追い付きませんね。尾久の原公園にはススキが穂を出し、風にそよよいでいました。こころで一気に気温も含めて冬になるのでしょうか。ところで、けなげに毎年花をつけていた我が家の鉢植えの白梅の葉が黄色に変わってきました。よく見ると枝のあちこちにたくさん新芽がふくらんでいます。そして今朝の雨に打たれて黄色くなった葉は全て落ちていました。ほとんど手



入れらしい手入れもせず、「今年には花をつけるかな」など他人事のように考えて毎年過ごしてきましたが、たくましく春の準備をしていました。なんとなく愛おしくなるものです。来年はもう少し手入れをしなければ... (横山幸次)

まの話題あれこれ  
季節は秋から冬へのはずが都内で「夏目」も...!  
しかし自然は着実に春の準備を始めています

### 裏面 区立通所サービスセンター廃止問題...など

## 定例法律相談会

### 来年の法律相談

1月7日(月)  
2月5日(火)  
(弁護士の都合で火曜に変更)

横山事務所18時~20時

弁護士と横山区議が相談をお受けします。  
生活相談は、随時受付しています。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627



# 区立高齢者通所サービスセンターの再編計画… 西尾久西部通所サービスセンター廃止の再検討を求める

サービス利用者の合意抜きでの強行はダメ  
荒川区は、区立高齢者通所サービスセンターの廃止を含めた再編計画を進めようとしています。そのうち、西尾久西部通所サービスセンターは、同一建物に知的障害者の生活支援などを行う区立尾久実習所

## 障害者の生活支援 生活実習所の増設を

生活実習所希望の家は、1984年に設立。現在の地に移ったのが1995年。その7年後に尾久保健相談所跡に分場が開設されてきました。しかし、現状でも手狭となり、今後の利用者増を見越して、新しい通所施設の開設が課題にあり、保護者のみなさんからも毎年のように要望が出されていました。

現在通所サービスセンター

の利用は約90人。場所にも慣れ顔なじみも増え、1週間の生活リズムもでき定着しています。利用者一人一人に寄り添った対応が必要です。民間の同じサービスが増えていると区は、いいですが、介護報酬引き下げで3年間で区内23事業所が廃業。区立の場合、各地域の拠点としての役割もあり、市場原理に左右されず、区として介護サービスを提供する責任を果たすことができます。また、重度の方の受け入れも区立施設の役割です。議会では、西尾久西部通所サービスセンター廃止の再検討を求めました。

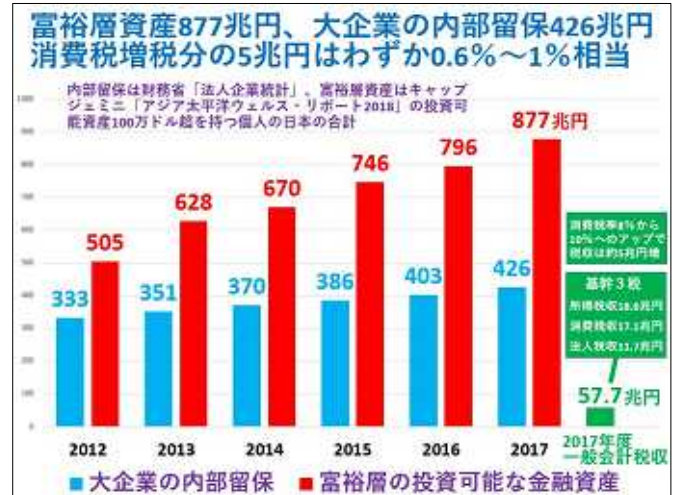


| 所在地(地番)      | 面積      | 用途   | 容積率  | 誘引率 |
|--------------|---------|------|------|-----|
| 西尾久3丁目1293-2 | 551.34㎡ | 近商1住 | 400% | 80% |
| 東尾久8丁目2982-1 | 約300㎡   | 準工   | 300% | 80% |
| 荒川8丁目14-10   | 804.83㎡ | 工業   | 200% | 60% |
| 荒川8丁目21-4    | 437.68㎡ | 工業   | 200% | 60% |
| 町屋7丁目21-4    | 155.71㎡ | 工業   | 200% | 60% |
| 南千住6丁目286    | 771.74㎡ | 準工   | 300% | 80% |

← 東京都水道局・南6丁目2ヶ所

## 今週のデータ 消費税10%増税分は年5兆円… 富裕層資産や大企業内部留保と比べると

国公労連の雑誌『KOKKO』編集者井上さんのツイッターからの引用です。「富裕層の投資可能な金融資産は安倍政権下で372兆円も増加し、大企業の内部留保は93兆円増加。消費税率8%から10%アップで税収は約5兆円増える。この5兆円は2017年の富裕層資産のわずか0.6%、内部留保の1%弱相当に過ぎない。」



## 障害者グループホームが 12月に開所しました

昨年9月から整備していた東日暮里2丁目のグループホーム



グループホームひぐらし(定員12名・緊急一時1名)が12月1日から開所しました。2016年9月に元東日暮里ひろば館跡地の10年間無償貸与で公募をかけましたが、応募する事業者がなく、12月に区独自の補助制度を新たに創設し再公募を行いました。その結果2事業者の応募。うち1つは東京での人員確保が難しいと辞退し、一般社団法人オフィスサプライ(2010年10月法人設立)に決定しました。



この会社は札幌に続いて区内で作業所2カ所、グループホーム2カ所を運営しています。

区内では現在、グループホームは知的10カ所(63名)うち1カ所(12名)は入所は3年間・精神12カ所(81名)あります。

地上4階(延床面積436.23㎡) 1階：事務室、緊急一時保護室、区の備蓄倉庫・集会室(町会等利用可) 2、3階：個室6部屋、共有リビング4階交流室  
利用料 家賃25,800円 食材費25,000円 光熱水費15,000円 日用品費5,000円 ~ は3か月で実費精算  
家財火災保険2年15,000円  
利用対象者：18才以上の主に知的障害者で、ある程度身の回りのことが出来る方  
募集入居状況：男性17名受付で6名決定 (11月19日現在) 女性4名受付で1名決定